

# 青森県景気ウォッチャー調査

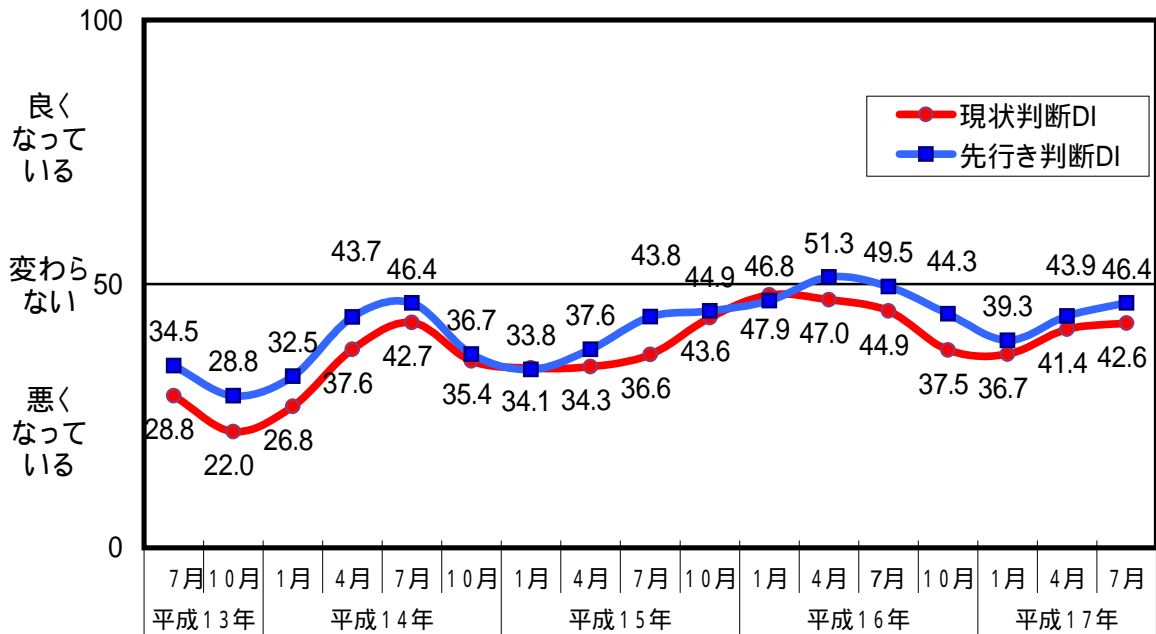
## (平成17年7月期)

調査期間 平成17年7月1日～7月20日 回答率 98%

### 概況

7月期は、現状判断DI、先行き判断DIとも横ばいを示す50を依然として下回っているものの、2期連続でポイントが増加した。

### 景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成13年7月は試行調査

平成17年7月

青森県企画政策部統計分析課

## 青森県景気ウォッチャー調査について

### 1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

#### 地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

#### (2) 調査事項

3か月前と比べた景気の現状判断とその理由

3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

#### (3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

### 3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ  
 TEL 017-734-9166(直通)又は017-722-1111(内線2188)  
 FAX 017-734-8038

# 1. 結果概要

## (1) 3か月前と比べた景気の現状判断DI

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「やや良くなっている」が1.1ポイント増加し、「悪くなっている」が1.9ポイント減少していることにより、全体では1.2ポイント増の42.6となり増加傾向が続いているものの、引き続き横ばいを示す50を下回った。</p> <p>判断理由をみると、ボーナス支給に伴う消費の増が感じられない等、依然として景気の上向き感を感じられないとする声が多数を占める一方、中央の回復基調を受け、県内の雇用にも明るい兆しが見られるようになるのではという期待感をあげる声がみられた。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査と比べて、家計関連で4.1ポイント増となったものの、企業関連で6.8ポイント減、雇用関連で10.7ポイント減と大きく減少した。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて、津軽地区で「変わらない」が29.1ポイントと大幅に増加し、「悪くなっている」が13.3ポイント減となっており、全体では9.1ポイントの増加となった。</p> <p>一方、県南地区、下北地区では「悪くなっている」が前期調査と比べ大幅に増加しており、全体ではそれぞれ3.2ポイント、7.5ポイントの減少となった。</p>

## (2) 3か月後の景気の先行き判断DI

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「やや良くなる」が5.2ポイント増加し、「悪くなる」が6.0ポイント減少していることにより、全体では2.5ポイント増の46.4となり増加傾向が続いているものの、引き続き横ばいを示す50を下回った。</p> <p>判断理由では、増税論や原油価格高騰の影響による先行きへの不安感をあげ、短期間で景気が上向きような好材料や要因が見つからないとする声が多い反面、夏祭り等の集客による売上の増に期待する声が見られた。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査に比べて、家計部門の住宅について16.7ポイント減少し50を下回った反面、家計部門の飲食で6.2ポイント増加し50に回復した。雇用関連でも3.6ポイント増加し53.6となり、引き続き50を上回っている。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて、全ての地区でポイントが増加した。特に県南地区では、企業関連でポイントが大幅に増加したことにより、全体で5.3ポイント増と他の地区より増加幅が大きくなっている。</p>

## 2. 県全体の動向

### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断

DI

n=98

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
<b>合 計</b>	<b>44.9</b>	<b>37.5</b>	<b>36.7</b>	<b>41.4</b>	<b>42.6</b>
家計関連	42.1	35.6	35.9	39.7	43.8
小売	44.2	31.5	33.3	40.0	46.4
飲食	34.1	25.0	33.3	45.8	41.7
サービス	42.3	43.3	40.4	37.0	42.6
住宅	45.8	41.7	33.3	37.5	41.7
企業関連	54.2	38.9	40.3	47.1	40.3
雇用関連	50.0	53.6	35.7	46.4	35.7

回答別構成比 (%)

	平成16年 7月	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月
良くなっている	1.0	0.0	1.0	1.0	1.0
やや良くなっている	13.3	8.3	5.2	11.1	12.2
変わらない	59.2	43.8	46.9	52.5	53.1
やや悪くなっている	17.3	37.5	33.3	23.2	23.5
悪くなっている	9.2	10.4	13.5	12.1	10.2

### (2) 3か月後の景気の先行き判断

DI

n=98

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
<b>合 計</b>	<b>49.5</b>	<b>44.3</b>	<b>39.3</b>	<b>43.9</b>	<b>46.4</b>
家計関連	47.3	42.3	37.0	43.7	45.9
小売	50.0	38.0	33.3	41.7	45.5
飲食	31.8	45.8	31.3	43.8	50.0
サービス	50.0	45.2	41.3	44.4	47.2
住宅	50.0	41.7	45.8	50.0	33.3
企業関連	55.6	52.8	50.0	42.6	45.8
雇用関連	57.1	42.9	35.7	50.0	53.6

回答別構成比 (%)

	平成16年 7月	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月
良くなる	0.0	2.1	0.0	1.0	0.0
やや良くなる	24.5	14.6	10.4	9.1	14.3
変わらない	56.1	47.9	47.9	63.6	60.2
やや悪くなる	12.2	29.2	30.2	17.2	22.4
悪くなる	7.1	6.3	11.5	9.1	3.1

### 3. 地区別の動向

#### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断

##### < 東青地区 >

DI

n=29

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
<b>合 計</b>	<b>40.0</b>	<b>38.8</b>	<b>35.7</b>	<b>41.7</b>	<b>42.2</b>
家計関連	35.9	34.1	34.5	40.2	40.9
小売	30.6	27.8	31.3	41.7	50.0
飲食	25.0	25.0	33.3	33.3	25.0
サービス	44.4	40.6	37.5	41.7	36.1
住宅	37.5	50.0	37.5	37.5	50.0
企業関連	56.3	56.3	43.8	50.0	50.0
雇用関連	50.0	50.0	33.3	41.7	41.7

##### 回答別構成比 (%)

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	13.3	13.8	0.0	10.0	13.8
変わらない	46.7	37.9	57.1	60.0	48.3
やや悪くなっている	26.7	37.9	28.6	16.7	31.0
悪くなっている	13.3	10.3	14.3	13.3	6.9

##### < 津軽地区 >

DI

n=29

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
<b>合 計</b>	<b>45.7</b>	<b>35.7</b>	<b>41.4</b>	<b>39.2</b>	<b>48.3</b>
家計関連	42.9	33.8	41.7	38.6	51.2
小売	50.0	28.6	34.4	33.3	53.1
飲食	33.3	25.0	41.7	66.7	58.3
サービス	35.7	40.6	50.0	37.5	53.1
住宅	50.0	37.5	37.5	25.0	25.0
企業関連	54.2	37.5	37.5	41.7	41.7
雇用関連	50.0	50.0	50.0	37.5	37.5

##### 回答別構成比 (%)

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
良くなっている	3.4	0.0	3.4	3.3	3.4
やや良くなっている	3.4	3.6	10.3	10.0	6.9
変わらない	75.9	46.4	41.4	43.3	72.4
やや悪くなっている	6.9	39.3	37.9	26.7	13.8
悪くなっている	10.3	10.7	6.9	16.7	3.4

< 県南地区 >

D I

n=30

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
<b>合 計</b>	51.7	40.5	37.1	45.7	42.5
家計関連	50.0	41.3	36.3	42.9	45.2
小売	55.6	37.5	37.5	44.4	44.4
飲食	41.7	33.3	41.7	41.7	41.7
サービス	46.4	50.0	35.7	39.3	46.4
住宅	50.0	37.5	25.0	50.0	50.0
企業関連	57.1	32.1	42.9	50.0	39.3
雇用関連	50.0	62.5	25.0	62.5	25.0

回答別構成比 (%)

	平成16年 7月	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	26.7	10.3	6.9	13.8	13.3
変わらない	56.7	48.3	48.3	55.2	50.0
やや悪くなっている	13.3	34.5	31.0	31.0	30.0
悪くなっている	3.3	6.9	13.8	0.0	6.7

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
<b>合 計</b>	36.1	30.0	25.0	35.0	27.5
家計関連	37.5	30.6	25.0	33.3	30.6
小売	33.3	33.3	25.0	41.7	25.0
飲食	37.5	16.7	16.7	41.7	41.7
サービス	41.7	41.7	33.3	16.7	25.0
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	25.0	25.0	50.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	平成16年 7月	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	0.0	0.0	10.0	20.0
変わらない	55.6	40.0	30.0	50.0	20.0
やや悪くなっている	33.3	40.0	40.0	10.0	10.0
悪くなっている	11.1	20.0	30.0	30.0	50.0

( 2 ) 3 か月後の景気の先行き判断

< 東青地区 >

DI

n=29

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
<b>合 計</b>	<b>48.3</b>	<b>44.8</b>	<b>40.2</b>	<b>45.0</b>	<b>46.6</b>
家計関連	43.5	43.2	36.9	42.4	44.3
小売	44.4	38.9	34.4	44.4	43.8
飲食	33.3	50.0	25.0	33.3	58.3
サービス	44.4	46.9	40.6	41.7	41.7
住宅	50.0	37.5	50.0	50.0	37.5
企業関連	68.8	62.5	56.3	56.3	50.0
雇用関連	58.3	33.3	41.7	50.0	58.3

回答別構成比 (%)

	平成16年 7月	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月
良くなる	0.0	3.4	0.0	3.3	0.0
やや良くなる	23.3	10.3	7.1	3.3	13.8
変わらない	56.7	58.6	57.1	73.3	62.1
やや悪くなる	10.0	17.2	25.0	10.0	20.7
悪くなる	10.0	10.3	10.7	10.0	3.4

< 津軽地区 >

DI

n=29

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
<b>合 計</b>	<b>50.9</b>	<b>41.1</b>	<b>38.8</b>	<b>45.0</b>	<b>45.7</b>
家計関連	48.8	41.3	38.1	46.6	46.4
小売	47.2	35.7	34.4	38.9	46.9
飲食	50.0	58.3	25.0	50.0	58.3
サービス	50.0	40.6	46.9	53.1	50.0
住宅	50.0	37.5	37.5	50.0	12.5
企業関連	54.2	41.7	41.7	37.5	41.7
雇用関連	62.5	37.5	37.5	50.0	50.0

回答別構成比 (%)

	平成16年 7月	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月
良くなる	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	24.1	7.1	6.9	16.7	13.8
変わらない	62.1	42.9	51.7	56.7	58.6
やや悪くなる	6.9	42.9	31.0	16.7	24.1
悪くなる	6.9	3.6	10.3	10.0	3.4

< 県南地区 >

D I

n=30

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	50.0	50.0	42.2	41.4	46.7
家計関連	50.0	46.3	38.8	42.9	46.4
小売	58.3	46.9	34.4	38.9	44.4
飲食	16.7	41.7	41.7	41.7	41.7
サービス	53.6	46.4	39.3	46.4	50.0
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	50.0	57.1	57.1	33.3	46.4
雇用関連	50.0	62.5	25.0	50.0	50.0

回答別構成比 (%)

	平成16年 7月	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	26.7	27.6	20.7	0.0	16.7
変わらない	53.3	44.8	37.9	69.0	53.3
やや悪くなる	13.3	27.6	31.0	27.6	30.0
悪くなる	6.7	0.0	10.3	3.4	0.0

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	47.2	35.0	30.0	45.0	47.5
家計関連	46.9	33.3	30.6	41.7	47.2
小売	50.0	16.7	25.0	50.0	50.0
飲食	25.0	33.3	33.3	50.0	41.7
サービス	58.3	50.0	33.3	25.0	50.0
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	25.0	75.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	平成16年 7月	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	22.2	10.0	0.0	30.0	10.0
変わらない	44.4	40.0	40.0	40.0	80.0
やや悪くなる	33.3	30.0	40.0	10.0	0.0
悪くなる	0.0	20.0	20.0	20.0	10.0



#### 4. 判断理由

##### (1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
良い	家計	津軽	一般小売店	この4月～6月の売上げの伸びがかなり良かった。
やや良い	家計	東青	百貨店	青森県内はともかくとして、全国的には雇用が回復ぎみで、心理的に将来が明るくなっている。
			津軽	レストラン
		県南	コンビニ	一人当たりの売上点数の増加、又客数の増加から見て。特に、土木作業種の方々の客数が多い。いつも来店されるお客様に聞いてみても、仕事はあるようだ！
			パチンコ	経営規模の大小を問わず、県内外業者の出店計画をよく小耳にする。大・中型ショッピングセンター、遊技業（パチンコ）等の様だ。当然のように市街地では大型店の出店は困難なため郊外と思うが、一段と中心街への人の流れは遞減されるが、いずれにせよ地域活性化に繋がって欲しい。
			観光名所等	今はサクラランボの時期なのでお客様も多く売り上げものびています。
	下北	都市型ホテル	観光シーズンで業種的にも5月から10月までが稼ぎ時であるため。	
	企業	県南	経営コンサルタント	あまり変わっていないが心理的に景気が落ち着いて安心感がでてきた事。雇用状況がいくらか良くなった事など
雇用	東青	人材派遣	派遣人員はわずかながら増加しているが、スポット的要素も含まれ油断出来ない。中央からの景気回復感の浸透と共にプロパーへの切替えを模索している先が増加してきている。	
どちらとも言えない	家計	東青	コンビニ	天候次第の様に思われる。気温がもっと上がってくればもう少し人の流れも変わって、景気も上向くだろうが、気温の上昇がいまいちの現在、何とも言えない。
			スーパー	余計なお買い物をしない。大きなものより割高でも中～小サイズ。ムダに注意深くなっている。
			スナック	変わらないという事は良くもないし悪くもない・・・という事は先が全然見えません。解りません。期待するのみです。現在の不景気の状態が普通だと思うしかないですね。
			パチンコ	売上が横ばいである。
			競輪場	売り上げが横ばい状態
			住宅建設販売	業種によって景気の格差が大きくなっている。
			都市型ホテル	1 当社売上高の推移 2 取引先の全般的意見 3 県内金融経済動向調査等から
		津軽	ガソリンスタンド	ガソリンスタンドを経営していますが津軽地区は全国に比べても業者間の競争が激しく、数年間、採算割れが続いており店舗の閉鎖が増えています。
		スーパー	一人当たりの客単価（レジでの購入金額）が上向かない。	
		スナック	売り上げは変わっていない。	

どちらとも言えない	家計	津軽	衣料専門店	商店街、郊外店の進出により、シャッター通りになりつつあり、消費者が少なくなっている。
			一般飲食店	7月1日からの夏物バーゲンは早すぎます。ボーナスのダウン・ボーナスが出ないと聞きます。この状態では景気が良くなっているとは言えない。
			卸売業	お客様の受注、製品の出荷状況から
			観光型ホテル・旅館	業界が好転するイベントがない。個人個人が景気に不安をかかえ支出をおさえている。
			商店街	来街者の増加傾向が見受けられない。3ヶ月前は祭りがあった為人出は多かったが、その時との比較ではむしろ多少下がっているように思われる。
			都市型ホテル	宴会・婚礼など参加人数の減少傾向がおさまらない。
			美容院	あまりかわってませんよ。
			百貨店	購買商品及び購買の仕方が変わっていない。
			旅行代理店	りんごの数量は少ないが価格の高騰があった。又、建築・土木関係の受注があまりみられない
			県南	スーパー
	レストラン	企業努力での変化はあるとしても景気というとらえ方から見れば変わっていないと思う。		
	一般飲食店	景気が上向く材料が皆無に等しい。		
	卸売業	景気が上向く要因（雇用情勢、個人消費等良くない）がない。売上、利益とも横ばい状態が続いており、極めて厳しい局面が続いている。		
	住宅建設販売	以前からの状況から見て、景気回復する要素が見当たらない。積極消費の動きが見えない。		
	乗用車販売	公務員のボーナスが支給になるというのに、目立ってお客様が購入するという事は無い。以前であれば賞与特需みたいな話があった。		
	設計事務所	政府、県、市町村の対策で景気が回復する様な施策が見えない。その結果、中央では景気回復傾向と発表されているが、当地では感じる事が無い。		
	百貨店	先行きの不透明感が大きい要因。（給与所得者への増税、消費税値上げ論など）		
	旅行代理店	会合等で各種業種の代表者と話をする機会があるが、とにかく生き延びるのに必死。社員旅行などやれる状況ではないとの声は結構ある。		
	下北	一般飲食店		景気が悪いのが変わりませんので。
		一般小売店	公務員のボーナス支給に売上増を期待しましたが、今一つでした。また、土木業も自宅待機の方が多数居るという事で、明るい話題は有りません。	
企業	東青	経営コンサルタント	製造業が持ち直しの反面、住宅着工の低迷と公共工事が不振有効求人数が若干増加したものの、求職者数も多く、有効求人倍率は依然最下位の状態 個人消費にいくらか明るさが見え始めている等を勘案して	

どちらとも言えない	企業	東青	建設	景況は上向きと見ているが、建設業にあっては、官公営の減少が厳しく 民営は競争による収益低迷 - という状況につき目立った変動は起きていない - と考えられる。
			広告・デザイン	広告会社の広告出稿が低調のため。
			食料品製造	相変わらず景気は低迷していると思う。その理由の一つとして店舗の閉店が目立つことです。
		津軽	飲料品製造	原油の高騰が気にかかる。
			経営コンサルタント	少数ではあるが、業績が回復してきている企業もあるが、現状維持や、やや低下気味の企業が多数である。
			食料品製造	いつまでたっても景気低迷変わらず！
		県南	紙・パルプ製造	原燃料価格の上昇はあったものの、コストダウンで吸収できるレベルに留まった。また、紙の製品在庫の増加が報じられているが、季節要因の範囲内であり生産販売面に影響を及ぼすほどのものではない。
			電気機械製造	仕事量は増えてきているが、材料の値上げにもかかわらず製品への転嫁が許されない雰囲気である。一部の人が正社員の職を得るなどしているが、既存の社員の給料が上がるわけではなく、効果は限定されているように感じる。
		雇用	津軽	人材派遣
	県南			人材派遣
やや悪い	家計	東青	一般飲食店	不景気と原油高
			一般小売店	店舗によってバラつきがあるが、おおむね前年比マイナスの傾向止まらず。
			観光型ホテル・旅館	シーズンの夏場だが、個人客の動きが悪い。
			観光名所等	愛知万博等に集中して青森方面へは足がむいていない。
			商店街	7・8月はイベントやねぶた祭があり、中心街に賑わいが出る季節でもあり、春先からは若干の好転のきざしがある。
			美容院	専門学校（短大）などの新卒者の皆さんが就職できない理由に、会社側はすぐ使える人材を求めていることから、まだまだ会社側に余力がない事が感じ取れるから。
			旅行代理店	企業が淘汰されつつある。業績が落ちている企業は当然ながら、縮小、廃業を余儀無くされ、多少なりとも体力のあるところは何とか生き残っているのが現状、景気の回復はまだまだのようです。
			津軽	コンビニ
		県南	スナック	良くなったとの話は聞かない。

やや悪い	家計	県南	タクシー	3ヶ月前は、入社・入学シーズンで、客足もずいぶんあったが今は落ち着いている。
			衣料専門店	品の良さとか、高級感よりも機能性さえ満たしていれば安い方が良いという傾向になってきてます。又買上点数も購買金額も少なくなっています。
			一般小売店	夏のボーナスを見込んだ商戦の見通しが全くできない。すでに官公庁はボーナスが出たはずだが、商売への反応が無い。
			商店街	給与収入の減少（社会保険料の負担増）・預貯金の目減り感に加えて、物余りで unnecessary 消費抑制がはたらき、又、購買意欲をそそる商品もなく、景気はやや悪くなっていると思う。
			美容院	・天候不順により、夏用への切り替わりが出来ないでいる。 ・サラリーマン増税の方針を打ち出した為に、決まっていなのに心理的にかなり影響を受けている。カット来店サイクルが1ヶ月位長くなっている人が多い。
	企業	津軽	広告・デザイン	年度始めに想定した受注額より減少している。
			電気機械製造	注文が徐々に減少しているから。
		県南	飲料品製造	公務員のボーナスサンデーぶりがメディアに載らない。一層冷え込んでいる民間を慮ってのことでは。
			食料品製造	量販店での売上が良くない（我社の商品に関して）。業務用も荷動きが悪い。
		雇用	東青	新聞社求人広告
津軽	新聞社求人広告		営業広告の下落傾向に歯止めが掛からない状況が続いている。	
悪い	家計	東青	タクシー	1 実車回数及び実働率が右下がり傾向止まらず 2 夜の乗客（飲みに出る人の）が非常に少ない。
			レストラン	仕入れ業者関係からいつも聞いているが、飲食店、すべてのジャンルに関して年々、悪くなっている。
		津軽	設計事務所	物件が極端に少ない。津軽地方だけですか。中央の大会社はいいようですが、地方は良くないです。
		下北	コンビニ	来客数は変わらないのですが、客単価が下がっている。ボーナスの支給は公務員のみで、一般企業自体は下がっているか、無しという話が多い。
			スナック	1月から6月迄売上げが下がりっぱなし。23年間の中で最低の売上げダウン。
			タクシー	今年に入ってから極端な売上の落ち込みが継続して続いています。
	企業	県南	広告・デザイン	売上げの低下によるコストダウン、リストラ（人員整理）を余儀なくされている状態が多く見られる。
			下北	食料品製造

( 2 ) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
やや良い	家計	東青	スナック	何となく感じますが、それなりに自分自身も努力をして頑張るつもりです。八月ねぶた祭りに少しは、観光客に期待したいですね。
			百貨店	青森県内はともかくとして、全国的には雇用が回復ぎみで、心理的に将来が明るくなっている。加えて、今夏は、暑くなるのが早い。早く暑くなり、早く涼しくなるのが理想。
		津軽	商店街	8月に「ねぶた祭り」を控えており、集客及び売上増に期待が持てる。
			一般飲食店	夏休み・お盆で帰省客が増えるし、ねぶた祭りがあるので8月の景気は少し良くなると思う。
		県南	パチンコ	消費拡大に繋がる明るいニュースがなく、むしろ増税論、給与減額等、マイナス志向となる話題が多い。
			コンビニ	今後7月～9月とそれぞれの地域毎でイベント(祭り等!)も多く、移動マーケットでとらえて見ても、品揃えの徹底により売上の向上が見込める為。
		下北	レストラン	客数が減り単価も下りお客様の足も遠のき良い事は今の所ありません。先行き不安を隠せませんが。
	企業	東青	建設	中央の回復基調が、穏やかながらも当地方へ波及してくると考えられる。
		県南	建設	久しぶりの大型公共工事が発注される為。
			経営コンサルタント	期待をこめて。
	雇用	東青	人材派遣	景気回復への期待感あるものの、各社共人員構成上の不均衡を抱えており、是正の為、採用を増加させる動きが見られる。
		津軽	人材派遣	ここ数年観光客がやや増えているように思う。ねぶた祭り、秋の観光などの盛況が景気にプラスの影響を及ぼすことを期待したい。
		県南	人材派遣	少しでも景気が良くなっていればよいと思うから。
どちらとも言えない	家計	東青	家電量販店	第1四半期は、後半において前年並みを確認しているものの、回復の足取りは鈍く、第2四半期で上昇する手がかりはない。ブランド、衣料、カー用品が苦戦、園芸、大工(資材含む)は順調。
			一般飲食店	願望
			観光型ホテル・旅館	秋の紅葉に向けての動きはあるが、やはり原油価格高騰などにより、動きが悪い気がいたします。
			都市型ホテル	1 雇用情勢は低水準横這い圏内で推移(動向調査) 2 官公庁の大幅経費圧縮及び企業の販売不振による個人所得の低下
			観光名所等	愛知万博等に集中して青森方面へは足がむいていない。
			設計事務所	3ヶ月のスパンで情勢が変化する社会状況にないようです。

どちらとも言えない	家計	東青	パチンコ	青森県では土木、公共工事が経済を支えているように思えるが動きがないから。
			スーパー	地域の高齢化が確実に進んでおり、大きな伸びや、変化は期待していない。(出来ない)
			レストラン	ボーナス時期や「ねぶた」がひかえているが、毎年それほど売上げがのびているとは思えない。フリーのお客様より、リピーターのお客様(例えば毎年来店するお客)が目立つようになってきた!
		津軽	観光型ホテル・旅館	今の景気からどうみても3ヶ月先が良くなっているとは思わない。
			百貨店	消費を拡大させるべき施策及び景気動向に上昇が見られない。
			スーパー	少子高齢化が進んでくる。
			衣料専門店	景気踊り場脱出しつつあると思うが、地方においてはまだまだ・・・。
			スナック	景気上向きになる好材料がないです。
			美容院	変わらない
			一般小売店	これ以上良くなると2桁アップということまでは考えられない。これが続いて欲しい。
			都市型ホテル	婚礼、宴会の動きが鈍い。とりたてる程の大きなイベントもない。
			旅行代理店	大規模店が商圈の中心となり中心商店街のドーナツ現象の歯止めがきかない。
			タクシー	天候に左右される業種であるが、今年は、昨年ほどの大きな気候の変動はないものとするため。
			ガソリンスタンド	中央の好景気の影響が地方に波及しているのは一部業種だけで、地方全体には感じられない。
			県南	百貨店
		一般飲食店		政治も不安定だし、一般市民にとって良い材料どころかその逆である。(国保税はUPするし)
		観光名所等		最近産直がたくさんできているのでお客様は多いんですが・・・景気は変わらないと思います。
		設計事務所		質問3で答えた様に、何か対策を考えないと良くなるとは思えない。これ以上悪くなってほしくないという希望も入れて、「変わらない」としました。
乗用車販売	急に景気が変わるとは思えないし、好材料も見当たらない。買い回りで来店したお客様の話だと、どこに行ってもお客様が少ないように思えるとの事。			
旅行代理店	海外旅行関係では反日運動で、中国、中国ほどではないが韓国がいまひとつ盛り上がらない。これに加えて、ロンドンでの爆破テロの悪影響も懸念される。			
タクシー	景気が上向きような要因は見当たらない。			

どちらとも言えない	家計	県南	卸売業	夏場を迎え、祭り等の行事があり、観光客も多く県内に来ると思われ期待をしたい。(天候が良ければ期待出来る)
			レストラン	季節や業種によっては変化はあるかもしれないが、問3同様景気そのものは見込みない。
			美容院	郵政民営化や増税論の後遺症がひびくと思う。お祭り、お盆など催事が有ってもあまり変化がない様に感じる。
		下北	コンビニ	天気次第ではあるが、全体的に購買欲が下がっている。夏が暑いことを祈るばかりです。
			スーパー	仕事がないのに油が来月も上がるという聞いています。景気は変わらないのではないかと？
			タクシー	売上の前年比で明らかです。
			一般小売店	一般企業のボーナスにも期待はできませんし、継続事業もあまり無いですから、景気は上向かないと思います。中央の好景気はなかなか地方には広まって来ないですね。
			都市型ホテル	税金、年金、社保等の引上げ、給与の引下げ等現状より実質所得は下がって、すべて悪い方向に行っているため。
			一般飲食店	先の見通しがまるきり分かりませんので変わらないにしました。
	企業		東青	食料品製造
		広告・デザイン		広告業界の広告売上げが好調になる要因がないように思います。
		津軽	食料品製造	原油価格高騰がいろいろな面で圧迫してきている。
			飲料品製造	企業は賃金抑制のため社員を採用できず、低賃金な短期雇用でその場をしのいでいる。常態化しつつある。
			電気機械製造	円安等の良くなる要素もある反面、原材料の高騰や原油高など悪影響を及ぼす要因もあるため。
			経営コンサルタント	特別景気に明るい兆しはなく、よくない状況で移行している。
		県南	電気機械製造	正しく言うと”わからない”である。材料・燃料などのコストアップが適切に製品に反映できれば良くなっていくはずだが、横並びや萎縮の傾向のなか、そのように毅然と動ける人がいるか。未知数である。
			広告・デザイン	今以上に景気が悪くなるというよりも、すでに最悪の状況にあり、底辺にあると思われる。
			下北	食料品製造
		雇用	東青	新聞社求人広告
やや悪い	家計	東青	コンビニ	増税が決まり、サイフのひもはますます引き締まってくるはず。客単価もかなり下がってきていて、かなりきびしいと思われる。
			商店街	目立った好転材料はない。
			美容院	メディアなどで取り上げている増税などに対して、かなりのお客様は敏感に反応している。

やや悪い	家計	東青	住宅建設販売	個人の所得格差が大きい。全体的には個人所得が伸び悩んでいる様子。
			一般小売店	店舗によってバラつきがあるが、おおむね前年比マイナスの傾向止まらず。
		津軽	卸売業	当業界は公共事業の比重が多く、年々減少傾向にある為
			観光名所等	県販売戦略課、県物産協会と販売先の物販の競合あり
		県南	一般小売店	政局が不安定である。郵政民営化問題の行先次第で大きな変化の可能性大。
			スナック	先行きに明るさがない。
			商店街	原油高騰等の先行き不安もあり、自己防衛感から益々消費がおさえられ、良くも悪くもならないと感ずるが、むしろ悪くなるのではと思う。
			衣料専門店	今迄良くなかったのが、よほどの要因がないかぎり良くなるとは思えない。
	企業	東青	経営コンサルタント	県職員ボーナス総額の前年比減少、民間ボーナスも期待出来ない 住宅、公共工事低迷の影響が出てくる 製造業も一服か
			津軽	広告・デザイン
		県南	飲料品製造	競争力を失った企業が市場から退出しません。そこは給料カットと愚痴が渦巻いています。
			紙・パルプ製造	原燃料価格の上昇をこのところの円安ドル高が後押しする形となり、損益面を圧迫しそう。緊急的対応を含めて一層のコストダウンが必要な状況。
			食料品製造	個人消費の不振（食品）
	雇用	津軽	新聞社求人広告	営業広告の下落傾向に歯止めが掛からない状況が続いている。
県南		新聞社求人広告	天候不順による農作物への影響、夏物商戦、家電製品の動きが心配だ。	
悪い	家計	東青	タクシー	最大のイベントねぶた祭りが目の前であるが、昨年同様、一人当たりの費用の安い団体（バス）に足を取られる。（例年のねぶた期間の予約激減）
			津軽	設計事務所
		下北	スナック	景気の上昇がみられない。



## 5 . 参考

### ( 参考 1 ) 景気の現状判断

D I

n=98

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
<b>合 計</b>	<b>30.1</b>	<b>28.1</b>	<b>23.4</b>	<b>25.3</b>	<b>26.5</b>
家計関連	29.8	26.8	22.9	26.3	27.4
小売	33.3	25.9	20.4	28.3	30.4
飲食	27.3	18.8	22.9	27.1	22.9
サービス	27.9	32.7	25.0	24.1	28.7
住宅	25.0	20.8	25.0	25.0	16.7
企業関連	31.9	31.9	25.0	23.5	25.0
雇用関連	28.6	32.1	25.0	17.9	21.4

回答別構成比 ( % )

	平成16年 7月	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月
良い	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0
やや良い	8.2	5.2	2.1	4.0	4.1
どちらとも言えない	27.6	31.3	25.0	28.3	25.5
やや悪い	36.7	34.4	37.5	32.3	38.8
悪い	26.5	29.2	35.4	35.4	30.6

地区別 D I

	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年
	7月	10月	1月	4月	7月
<b>合 計</b>	<b>30.1</b>	<b>28.1</b>	<b>23.4</b>	<b>25.3</b>	<b>26.5</b>
東青	25.8	24.1	21.4	24.2	28.4
津軽	32.8	32.1	26.7	25.8	28.4
県南	32.5	30.2	26.7	27.6	25.8
下北	27.8	22.5	10.0	20.0	17.5

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	スーパー	前年の猛暑で絶好調であった氷菓・アイス・飲料・スイカ等が今年は伸び悩む。お祭りまでに本格的な暑さが続けば景気にプラス。
家計	東青	レストラン	この不景気は、国、県のやり方の問題というよりも、もっと個人的に、自店のポリシーや理念に基づいて、今何が出来るかを考えながら、生活をしたほうが良いと思う。
家計	東青	都市型ホテル	・企業のリストラが依然、同業で続いている。 ・個人消費の足踏み状態で、当社の採用、パート採用により欠員の補充をし、人件費節減をしている。
家計	東青	観光名所等	観光産業から見ると、1ヶ月位の長さで全県をあげて特別な企画をやっていないと、新幹線の開業へもむすびつかないのでは。各市がもっと観光産業を見なおしてほしい。
家計	東青	旅行代理店	取扱高はそんなに変化がないか、利益率が落ちているという企業が多いようです。
家計	東青	タクシー	租税(課税)が上がるのが確実。原油高の影響でガス代の値上げ等々、売り上げ減に対してかかる経費増がみえている。企業の努力も限界。
家計	東青	美容院	いろいろな職種に従事しているお客様がいる中で、仕事量に対する給与体制に問題があることが思われる。(貧富の差が業種によって、大きく開いてきているように感じます。)
家計	東青	設計事務所	行政の立場で明るい未来像を描き誘導する行動を期待したい。
企業	東青	食料品製造	日銀のD Iは踊り場を脱しつつあるとの報道がありますが、青森県からみるとよその国の感がする。県の対策はないのでしょうか。
企業	東青	経営コンサルタント	県内の景気動向は今後の県内地銀の融資態度の動向が注目される
雇用	東青	人材派遣	派遣先のニーズが高度化してきており、各要望に沿った人材の確保が難しくなっている。例えば日商簿記2級以上、パソコン熟練者、経理精通者等々。
家計	津軽	百貨店	お客様の消費トレンドがファッションから生活ヘシフトしてきている。生活感度が今後重要なファクターになると思われる。
家計	津軽	スーパー	昨今の異常気象(昨年の盛夏、今年の大雪)が気がかりではある。
家計	津軽	一般小売店	消費行動の二極化が進んでいると感じられる。
家計	津軽	商店街	商店街空き地にマンション建設が着工しており、先々の顧客として見込あることから多少なりとも商店街の売上に繋がるものと期待できる。
家計	津軽	レストラン	物質的に豊かな時代なので無理して買う物が少ない。そこで新しい品物、メニュー等その他個々の力の強い商品でなくてはならないと考える。
家計	津軽	観光型ホテル・旅館	ねぶたの団体客が極端に激変し個人客の申し込みも少ない現状に不安を感じている。
家計	津軽	都市型ホテル	婚礼市場の先細りでダンピング合戦の様相。宿泊特化型ホテルの参入で、オフシーズンは供給過剰となる。
家計	津軽	旅行代理店	商人の体力が相当弱っています。
家計	津軽	ガソリンスタンド	某地方銀行の不祥事の影響で、資金の貸出しの締付けが厳しくなるのではとの話題がよく聞かれます。

家計	津軽	設計事務所	新聞等の中央の報道で景気が上向きに入ったと言われているが、地方はそのキザシはまだないと思っている。
企業	津軽	食料品製造	今回から当調査票の封筒が小さくなったのはいい事だ。どんどん経費削減をしてもらいたい。
企業	津軽	飲料品製造	大手スーパーの閉店が噂されている。無くなれば衣料品に不便を感じる。
企業	津軽	電気機械製造	聞き覚えのない派遣会社から頻繁に電話がきますが、会社の数は相当増えている感じがします。
企業	津軽	建設	仕事量が少ない状態で（経費節減、給料減）、公務員のボーナス支給のニュースを聞くと羨ましいのは私だけでしょうか。
企業	津軽	経営コンサルタント	これから3ヶ月は、農業と観光が主な産業の津軽では、天候しだい。
企業	津軽	広告・デザイン	国、県問わず、民間活力での経済回復を頼りにし、無策で静観している様にしか見えない。
雇用	津軽	新聞社求人広告	小企業・商店等の広告に対する反応は鈍く、今後の経営体力の限界が危惧される。
家計	県南	乗用車販売	仕事が無い為に、進学せざるを得ない高校生が沢山居る。それでも進学出来ればまだ良かったが。青森県の有効求人倍率が来月で丸3年全国最下位を更新するかどうか。こんなに長い間、景気が低迷すると活力、やる気も出て来ない。総理、知事、何とかして下さい。
家計	県南	衣料専門店	今回も店と私共の会社でも人員削減があり、益々厳しくなっている実感があります。おのずとサービス残業が増え精神力と体力が必要になっていきます。
家計	県南	家電量販店	景気に関しては非常に時間がかかる問題、何か具体的で市民にわかりやすい対策がない限り今の状況は続くと思います。
家計	県南	卸売業	公共工事の削減・民間設備投資の低迷、個人消費の回復力の弱さなどから、地場中小企業の景気回復への足取りは重く景気対策を望む。
家計	県南	一般飲食店	この調査が生かせる行政のアクションが欲しいと思うが、難しいかな・・・。やはり自社努力しかないか！
家計	県南	タクシー	景気が悪いと思われているのに、結構開店している店等があるので、注目していきたい。
家計	県南	美容院	街中は学生と老人の二極化していて、中高年の動き、行動がかなり少ない様な気がする。商店、企業も積極性が見られない。
家計	県南	設計事務所	質問が単純ではないか。工夫が欲しい。
企業	県南	食料品製造	水産食品の消費者ニーズが変化している。加工品より素材型加工品が動きが良いのでは、と思っています。
企業	県南	紙・パルプ製造	私の周囲では、最近クルマを買い換えた人が多い。たまたまなのか、それとも消費マインドが上向いてきたのか・・・。
企業	県南	電気機械製造	I T E R 誘致は残念であったが、県には関連施設の建設や、クリスタルパレイなど他産業の振興にひきつづき頑張っていただけのような期待している。
企業	県南	経営コンサルタント	いくらか消費マインドが変わったか？
企業	県南	広告・デザイン	前々から思っていたのですが、県全体の仕事の発注の仕方に疑問がある。すでに依頼業者が決定しているうえで、プレゼンを形式上行っているというウワサも多く、本当であれば問題だ！

家計	下北	一般飲食店	むつ市も合併しましたが、いくらかでも良くなるのかなと思っていましたが全く変わりません。日本の国自体が変わらない限り変わらないと思います。
家計	下北	スナック	建設業はじめあらゆる業種に於いて景気の回復が見受けられない。
家計	下北	都市型ホテル	ボーナス時期であるが、大企業、公務員のための支給であり、青森県の中小企業には無縁であり、所得格差は大変なものである。子供達に希望の持てる県にして欲しい！
家計	下北	タクシー	下北半島内での公共工事がストップ状態のところが見られる。早めの再開やスピードアップが望まれます。